

「しめ縄」づくりに向けて

稲の「青田刈り」を行います！

【7月29日（木）／刈谷市内で稲刈り・天日干し風景を紹介します】

JAあいち中央刈谷中支店の女性組織「元刈谷しめ縄会」（会長：江川茂子）は、今年の「しめ縄」づくりに向けて穂が出る前の青い稲を刈る「青田刈り」を行います。

「元刈谷しめ縄会」では、当初うるち米の稲による「しめ縄」を作っていましたが、20年以上前にメンバーの一人が偶然ラジオで聞いた情報から、もち米の稲を栽培、青田刈りし、コンクリートの上で天日干しする「しめ縄」用ワラ作りを始めました。



青田刈りの様子



天日干しの様子

天日干し

穂が出る前の稲を刈り取って、乾燥させることで、しめ縄づくりに適したやわらかなワラになります。刈り取った稲は、変色やカビの発生を防ぐために2日間天日干しし、裏表をしっかりと乾燥させます。

11月下旬から予定しているしめ縄づくりまでメンバーが所有する倉庫で保管します。

JAあいち中央刈谷中支店の女性組織「元刈谷しめ縄会」

会 員：9人（刈谷市元刈谷地区の女性組合員）

栽培面積：約2アール

活 動：「しめ縄」用のワラ作りから、刈谷市内の3つの小学校やJA各支店で「しめ縄」づくりの指導などを行っています。



<メディア対応日>

日時：2021年7月29日（木）午前6時30分

場所：JAあいち中央産直センター刈谷南（刈谷市小垣江町八角151）集合

※当日は、刈谷市内の圃場（車で約10分移動）での青田刈り（約1時間）及びその後の産直センター刈谷南駐車場で天日干しの様子を撮影いただけます。

※天候や作業状況等により、日時・集合場所が変更になる場合があります。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

JAあいち中央総合企画部企画課（広報担当：山村、高瀬、杉浦）

TEL：0566-73-5504／携帯（山村）：080-3676-4138／E-mail：kouhou@jaac.or.jp